



太陽の子保育園 2022年3月号

3月になり、少しづつ寒さも和らいで来ましたね。

お花見に欠かせない三食団子は「積もった雪(白)の下に新芽が芽吹き(緑花が咲く(ピンク))」という意味があるそうです。おいしいだけでなく、四季を感じられるようなメッセージが込められているのですね。今年度も様々な面で保護者の皆様に支えていただいたことを、心より感謝しています。ありがとうございました。



親子で感謝を伝えあおう

「よくできたね」と褒めるのではない。

「ありがとう、助かったよ」と感謝を伝えるのだ。

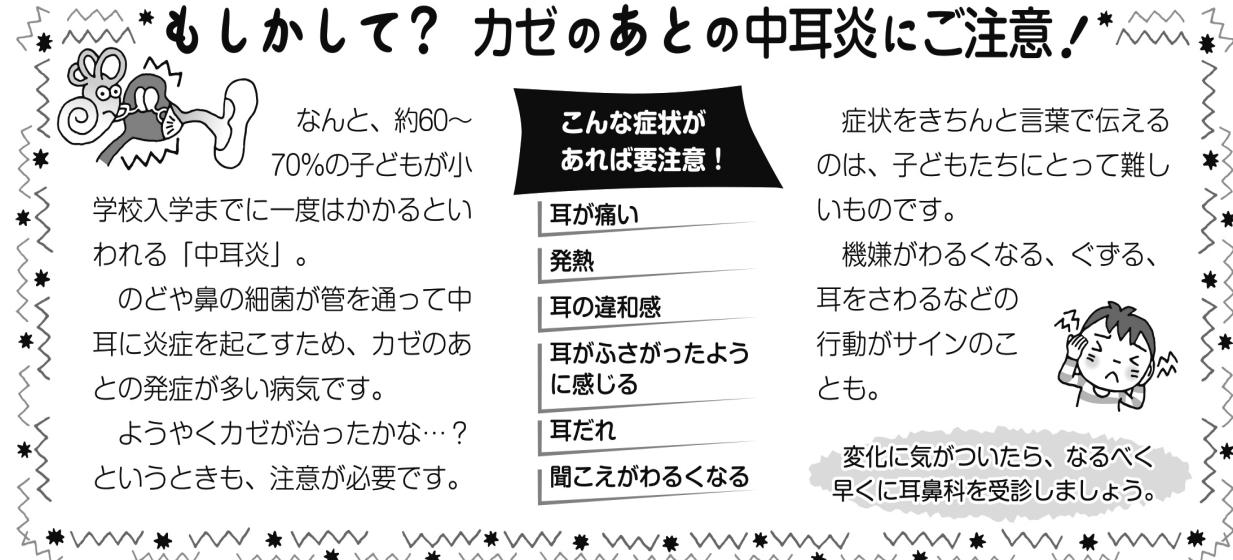
感謝される喜びを体験すれば、自ら進んで貢献をくり返すだろう。



オーストリアの心理学者、アルフレッド・アドラーの言葉です。

お子さんにとって、褒められるのはうれしい。でも、同じ目線に立って感謝を伝えてもらえる「ありがとう」は、もっとうれしい。そして、たくさん「ありがとう」と言われるほど、人にも優しくなれるのではないかでしょうか。

3月9日は「サンキューの日」。ぜひ、おうちでも実践してみてくださいね。

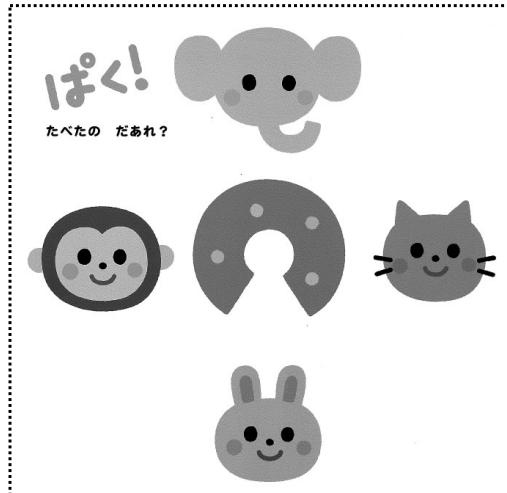


3歳児クラスで視力検査をします♪

子どもの弱視は、およそ2%の確率で起こっているといわれています。

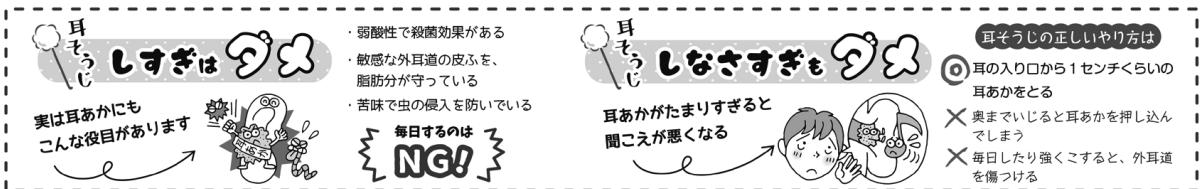
見ることで、見る神経は成長します。見る神経が成長していなければ、眼鏡をかけても、視力は変わりません。それが弱視です。

子どもは、生まれてからずっと見えていなければ、自分が見えていない状態なのかわからないので「みえない」とは言いません。



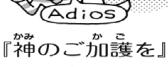
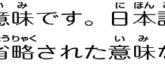
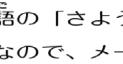
成長の過程でスクリーニング検査することが大切になります。

今回、3歳児クラスで行うのは、学校で行われるような、5メートル離れたところで、ランドルト環の開いたところを指さす検査ではなく、30cmの距離で、視力検査の視標となるランドルト環をドーナツに見立てて、「このドーナツを食べた動物はだれかな？」と質問するクイズ遊びの形式の検査です。（子どもたちはとっても楽しみながらやっています♪）



～登園に当たって～

- 登園前に子どもの体温を計測し、37.5度以上の熱や呼吸器症状が認められる場合には、登園をご遠慮ください。
 - 発熱等が認められた場合は、解熱後24時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となつたのちの登園をお願いします。
 - 同居家族が体調不良の場合は、園児の体調が良好でも登園を中止してください。

「さようなら」というあいさつ。元々は「左様なら」（そうであるならば、という意味）が語源とされ、「そうであるならば」の後に続く「また会いましょう」などの言葉が省略されたものだと言われています。海外での「さようなら」は、「Good bye」、「See you again」、「Adios」、「Adieu」などと言います。これらは、「神のご保護を」、「また会いましょう」、「元気で」などという意味です。日本語の「さようなら」は省略された意味なので、メールなどで使うときは、、「元気でね」など、ひとことプラスするといいかかもしれませんね。